小金井市公民館貫井北分館　若者コーナーへようこそ！

KITAMACHI ユース

Vol.66

●今回のテーマ●「辰」

辰年の 2024 年がスタートしました。そもそもどうして動物で年を表すのでしょう？公民館では、図書館とも協力し、「なぜ？どうして？」を調べてみました。

「十二支」は、時計がなかった時代、紀元前の古代中国で考えられ、５から６世紀ごろ日本に伝わりました。もともとは中国の古代天文学で、木星の位置を示すのに天を十二に分けたときの呼び名でした。年、月、日、時刻、方角などを覚えやすくするために、生活になじみの多い動物の名前がつけられたようです。
「辰」は十二支の中でも唯一架空の生物です。「竜」、「龍」とも表記され、昔の人は、ときどき現れる竜巻が、辰が空へ上っていく姿だと考えていたようです。

参考：
『もっと知りたい！十二支のひみつ』大高成元/著他　小学館　2006 年　[K/480]
『ことば絵事典１』江川清/監修　偕成社　2006 年　[K/814]
『ニューワイド学研の図鑑３　動物』学研教育出版　2010 年　[K/480]

子　丑　寅　卯　辰　巳　午　未　申　酉　戌　亥

図書館のレファレンスサービスを知っていますか？

「レファレンス」は、利用者が知りたい事柄の調べ方や資料の探し方を、図書館の司書が案内してくれるサービスです。今回の「そもそもどうして動物で年を表すの？」という謎についても、図書館貫井北分室に聞いて、関連のある本を教えてもらいました。

小金井市内の図書館だけでなく、調べものの手助けをしてくれる図書館は他にもあります。国立国会図書館を中心とした「レファレンス共同データベース」では、実際の相談事例を公開していて、web 上で読むことができます。調べもののヒントが見つかるかもしれませんね。

「レファレンス共同データベース」二次元コード

公民館貫井北分館から講座の紹介

青少年教育講座　若者による自主講座
笑って心も体もすっきり！東京農工大落研の落語口演と落語講習会

3月10日(日)　午後2時から4時

◆場　所　公民館貫井北分館　生活室Ａ・Ｂ
◆対　象　市内在住・在勤・在学の方
◆定　員　１６人（申込順）
◆持ち物　せんす、手ぬぐい
◆申　込　2/15（木）午前９時から電話、当館窓口またはメールに、住所・氏名(ふりがな)・年代・電話番号を明記し、公民館貫井北分館「落語体験係」へ

落語体験会

3月17日(日)　午後2時から4時

青少年教育講座　健全育成事業
〈推し〉de トーク
～なぜ〈推し〉に心ひかれるのか。～

参加者それぞれの「推し」を語り合って、どうして「推し」に心ひかれるのか、サブカルチャーに詳しい小西先生と一緒に考えます。

◆講　師　小西公大さん（東京学芸大学　准教授）
◆場　所　公民館貫井北分館　学習室Ｃ・Ｄ
◆対　象　市内在住・在勤・在学の中学生以上　２５歳くらいまでの方
◆定　員　１６人（申込順）
◆申　込　2/15（木）からメールに、住所・氏名(ふりがな)・年代・電話番号を明記し、「推しde トーク係」へ

推しdeトーク

令和６年２月 15 日発行　編集・発行　NPO 法人市民の図書館・公民館こがねい　YA・若者コーナー担当
図書館 TEL：042-385-3561／公民館 TEL：042-385-3401
http://www.ntk-koganei.org/　★X（旧ツイッター）やってるよ！
〒184-0015　東京都小金井市貫井北町 1-11-12　貫井北センター